

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	36	「私は、優しい心と丁寧な言葉づかいでケアを実践します」という目標を毎日の朝礼時に唱和しているが、目標達成の度合いには個人差がある。	「私は、優しい心と丁寧な言葉づかいでケアを実践します」という目標に対する取り組みが、誰がいつ見ても「実践できている」と思ってもらえるようになる。	毎日目標を唱和する他、夕方の申し送り時に、本日の目標の達成度を各職員に確認し、意識を高めていく。	6か月
2	6、7	身体拘束をしないケアや虐待防止の徹底に努めているが、より身体拘束や虐待の可能性を無くし、ケアの質を高めたい。	スピーチロックゼロ	スピーチロックに関する勉強会は実施済みだが、今後も定期的に行っていく。 また、介護現場で職員に気づきを促していく。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。